



どくしょかんそうぶん

読書感想文にチャレンジ！

柏市学校図書館

本を読んで思ったことや、考えたことを書いた文を「読書感想文」といいます。

お気に入りの本を見つけて、読書感想文にチャレンジしてみましょう。

読書感想文を通して、本を読む楽しさ、自分の考えを伝え合う楽しさを体験しましょう。

<用意するもの>

- ① 本 ② 筆記用具 ③ メモ用紙またはふせん ④ メモをはる用紙
⑤ 下書き用の原稿用紙 ⑥ 清書用の原稿用紙



1 感想メモを書く

<p>3 終わり</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分と比べる これからの生活に生かしたいこと 本を読んで考えが変わったところ 	<p>2 中</p> <ul style="list-style-type: none"> 感動したこと 印象に残った場面とその理由 疑問に思ったこととその理由 作者が伝えたいこと 共感したこと 本を読んで知ったこと、気づいたこと 	<p>1 はじめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 本との出会い 題名から感じたこと はじめの感想
---	---	--

① 「始め」のメモを書く

○ふせんには、1枚につき1つのことを書きましょう

- ・どうやってこの本と出会ったのかな？
- ・題名を読んでどんな本だと思った？
- ・読み始めて思ったことは？



② 「中」のメモを書く

○本を読みながら思ったことをふせんに書き、読んだページに貼りましょう

- ・感動した場面はどこかな？
- ・印象に残った場面とその理由
- ・疑問に思ったこととその理由
- ・作者に共感したところはあるかな？
- ・本を読んで初めて知ったことや気づいたことはあるかな？

○最後まで読んだらもう一度読みかえしてふせんを増やそう

○集まったふせんを並べて、付けたしたり、減らしたりしよう

③ 「^お終わり」の^かメモを^か書く

- ・登場人物と自分を比べてみよう(似ている? 反対? 同じような経験はある?)
- ・作者がこの本を通して一番伝えたかったことは何だろう
- ・本を読んでこれからの自分の生活に生かしたいことは何だろう
- ・本を読んで自分の考えや行動が変わったところはあるかな?

2 下書きをする

ならべたふせんを見ながら、^{した}が下書きをしよう

^か書きながら ^{あたま}頭にうかんだことをつけたすのも OK



3 ^よ読み^{かえ}返す

^よ読んでみて自分が「これでよし!」と思えるように、文や^{ことば}言葉を^{くわ}加えたり、へらしたりしてみよう
^{ともだち}友達やおうちの人^{ひと}に^よ読んでもらうのもいいね

4 ^か書き^だ出しを^{くふう}工夫する

^{おも}思わず^よ読んでみたくなるような、人^{ひと}を引き込む^ひ書き出し^こを^か工夫^だしてみよう

5 ^{だいめい}題名^{くふう}を工夫する

「〇〇を^よ読んで」より、一番^{いちばん}伝えたい一言^{ひとこと}を使って、インパクトのある^{だいめい}題名^{くふう}を工夫しよう。

6 ^{せいしょ}清書^{くふう}をする

^{げんこう}原稿用紙^{ようし}に^かていねいに^{だんらく}書こう。段落^きに^き気をつけよう

7 ^{さくひん}作品^{つた}を^あ伝え合う

^{じぶん}自分の^{さくひん}作品^{あじ}を味わったり、^{ともだち}友達^{さくひん}の作品^よを読んで^{かんそう}感想^{つた}を^あ伝え合ったりしよう

【授業で実施するとき】

学級全員が同じ本を読み、読書会のように意見交換しながら読書感想文を書く。

(読書感想文の書き方を学ぶ)



学んだ書き方を使って、自分の選んだ本で読書感想文を書く。

(夏季休業中の宿題にしてもよい)

※選書は図書館指導員と協力して、テーマが分かりやすい本を紹介するとよい。

